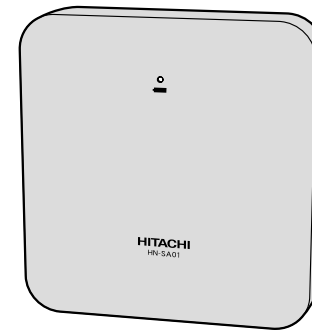


HITACHI

Inspire the Next



日立ネットワーク 開閉センサー HN-SA01形 取扱説明書

ホラソネットワークシステム



お客様メモ

購入年月日・購入店
名を記入しておい
てください。
サービスを依頼され
るときに便利です。



お買い上げ日	年	月	日	型式	
購入店名	電 話 ()				

◎ 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

HN-SA01 ㊤



ホーム & ライフ
ソリューション

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書と共に大切に保存してください。

ご使用にあたって

ここでは、ホラソネットワークシステムでネットワーク開閉センサーをご利用になる際のおおよその手順と参照いただきたい箇所をご説明します。

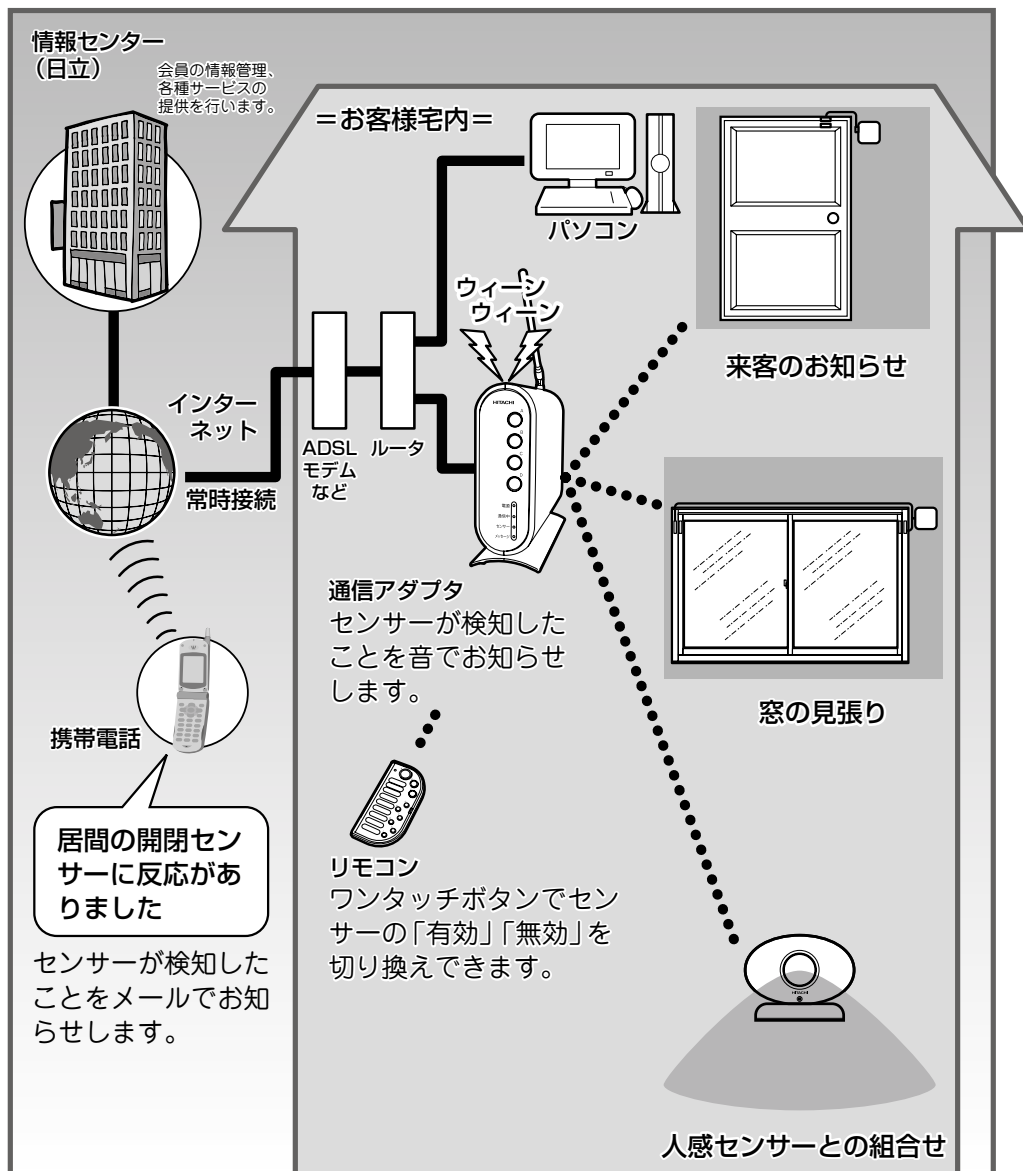
おおよその手順	内 容	参照していただきたい箇所
1. ご使用前の準備	● 通信アダプタの据付・接続をしてください。 ● リモコンの準備を行ってください。	● 通信アダプタセットの取扱説明書「ご使用の前に」
2. 会員登録と通信アダプタの登録	● パソコンからインターネットにアクセスして「ホラソネットワーク」の会員登録を行ってください。 ● ホラソネットワークシステムソフトウェアをダウンロードしてください。 ● ソフトウェアのインストールと通信アダプタの登録を行ってください。 ● リモコンの登録を行ってください。	● 通信アダプタセットの取扱説明書「使いかた」
3. 開閉センサーの登録と設置	● 開閉センサーをホラソネットワークシステムに登録してください。	● 本書12ページ ● 通信アダプタセットのアプリケーションガイド「ネットワーク機器の設定」
	● 開閉センサーの設置を行ってください。	● 本書16ページ
4. 開閉センサーの設定と活用	● お知らせの設定を登録してください。	● 本書21ページ ● 通信アダプタセットのアプリケーションガイド「生活のサポート」
	● センサーの設定を行ってください。	● 本書23ページ
	● ワンタッチボタン設定を登録してください。	● 本書25ページ ● 通信アダプタセットのアプリケーションガイド「生活のサポート」

も く じ

ご使用にあたって	2
もくじ	3
システム構成と特長	4
はじめに	6
安全上のご注意	7
各部の名称と働き	10
■ 同梱品	11
開閉センサーの登録	12
■ 電池のセット	12
■ 開閉センサーの登録	12
開閉センサーの設置	16
■ 取り付け場所の選定	16
■ マグネットスイッチの取り付け	17
■ 仮の動作確認	18
■ 配線	18
■ 開閉センサー本体の取り付けと接続	19
開閉センサーの設定	21
■ お知らせ設定の登録	21
■ 開閉センサーのお知らせ設定	23
■ お知らせ有効・無効のワンタッチボタンへの設定	25
■ お知らせ有効・無効の操作	27
■ センサーからの通知の確認	28
■ 開閉センサーの削除	29
便利な使い方	30
■ グループ&ワンタッチ操作	30
■ 携帯電話や宅外のパソコンからの遠隔操作	32
お願い	34
■ 定期的な電池交換	34
■ 定期点検	34
故障かな?と思ったら	35
こんなときには	36
お手入れのしかた	36
仕 様	37
保証とアフターサービス	37
修理を依頼されるときは	38
お客様ご相談窓口	39

システム構成と特長

日立ネットワーク開閉センサーは、ホラソネットワークに接続することで、マグネットセンサーによりドアや窓の開閉を検知し、音とメールでお知らせします。
お知らせするメッセージの内容や音の種類は、用途に合わせてお選びいただけます。



■ 通信について

- **家庭内の通信**
ネットワーク機器と通信アダプタ間の通信は、配線が不要なエコーネット（小電力無線）を使用しています。
ご家庭内の無線通信は、通信アダプタのIDにより識別されるため、近隣同士で機器が誤動作することはありません。
- **情報センターと家庭間の通信**
パソコンと通信アダプタは、ルータ経由でインターネットに接続して、情報センターと通信を行います。
セキュリティを考慮し、通信アダプタと情報センター間の通信は、常に通信アダプタからの定期的な通信要求で開始される方法を取っています。
- **携帯電話からの操作**
携帯電話で設定された内容は情報センターにいったん保存され、通信アダプタからの定期的なアクセスでネットワーク機器に送信されます。

接続前にご確認いただきたいこと

通信アダプタセットの取扱説明書をご覧ください、会員登録と通信アダプタの登録を行ってください。

開閉センサーについて

- 本製品は、ホラソネットワークのネットワーク機器です。他のシステムへの接続はできません。
- 本製品は、犯罪防止や盗難防止を保証するものではありません。盗難などの損害については責任を負いかねます。
- 携帯電話の状態、携帯電話ネットワークの状態によっては、お知らせのメールが届くまでに時間がかかる場合があります。生命・財産に影響のある用途への使用は避けてください。
- 電波状態によっては、開閉センサーの検知を通信アダプタで受信できない場合があります。
受信できなかった場合、そのことをお知らせする機能はありません。

はじめに

■ 重要なお知らせ

- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取り扱い方法に反するご使用はおやめください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証していますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。
- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店またはご相談窓口へご連絡ください。
- 本書に記載されている、他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、©、TM、®などのマークは記載していません。
- 「エコネット」「ECHONET」と  は、エコネットコンソーシアムの商標です。

■ 電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、本製品を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。

■ 輸出規制について

- 本製品を輸出される場合は、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

■ 製品に関する注意

- 本製品は、一般家庭での屋内使用を意図して設計・製造されています。生命・財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	---

接続前にご確認いただきたいこと

警告

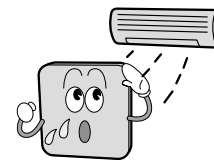
- つぎの場所に設置、保管しない
火災・故障の原因になります。
 - 湿気の多いところや水のかかるところ
 - 雨、霧などが直接入り込むような場所
 - 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 炎天下の締め切った車内
 - 極端な高温、低温の場所
 - ほこりの多い場所
 - 振動の強い場所
 - 磁石、スピーカなど磁気を発するものの近くの場所
 - 静電気が発生する場所
- エアコンの吹き出し口の近くに設置しない
結露し、故障の原因になります。
- 医療器具の近くに設置したり使用しない
医療器具へ影響を及ぼす恐れがあります。



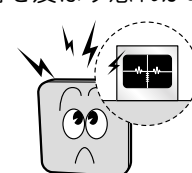
禁止



禁止



禁止

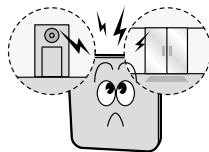


警告

- マニキュア・ペディキュア・除光液・スプレーなど揮発性の液体は、製品の近くで使わない
製品の中に入って引火し、火災の原因になります。



- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置したり使用しない
電子機器が誤作動する原因になります。



注意

- 壁に確実に固定する
落下して故障の原因になります。



- 幼児の手の届く場所には置かない
けがや故障の原因になります。



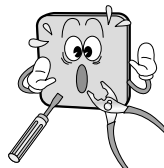
修理について

警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、電池を外してお買い求めの販売店または修理窓口に依頼する
異常のまま運転を続けると、火災・故障などの原因になります。



- 分解、修理、改造は絶対に行わない
火災・故障などの原因になります。修理は、お買い求めの販売店または、修理窓口にご依頼ください。



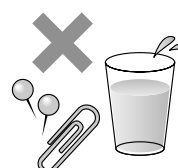
- 本製品を落としたり、ケースを破損した場合は、使用をやめる
そのまま使用すると火災・故障の原因となります。お買い求めの販売店または修理窓口にご依頼ください。



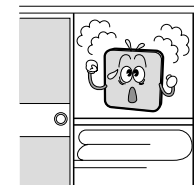
ご使用方法について

警告

- 内部にクリップなどの金属類、燃えやすい物・異物・液体などを入れない
そのまま使用すると、火災や故障の原因になります。
内部に入った場合は、電池を外してお買い求めの販売店または修理相談窓口へご連絡ください。



- 押し入れの中など密閉された場所に設置しない
内部温度が上がり、故障の原因となります。



- コネクターなどの接続端子に手や金属で触れない
故障の原因になります。



- めれた手で本製品をさわらない
火災・故障の原因になります。



注意

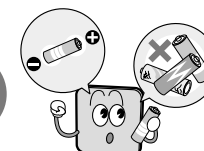
- 製品を廃棄するときは、次の内容を守る
お買い求めの販売店またはご相談窓口にご連絡いただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。



電池について

注意

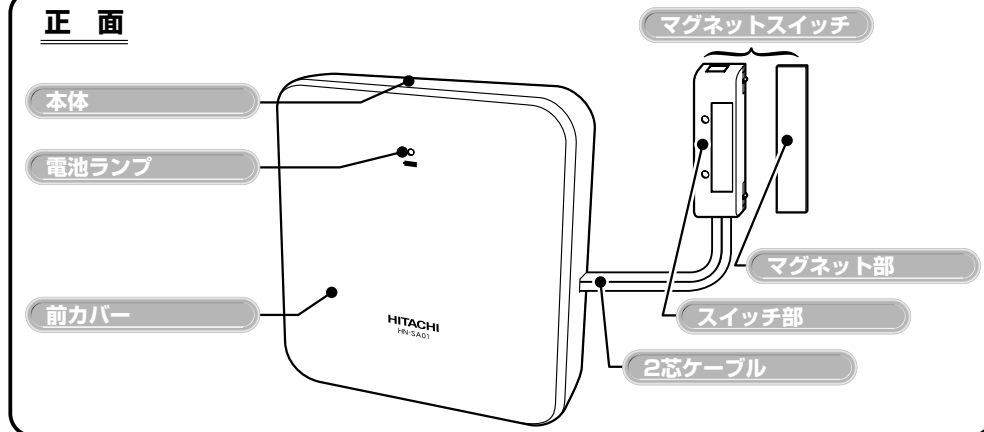
- 電池は付属のアルカリ乾電池または市販のアルカリ乾電池を使用して、極性を正しくセットする
- 新しい電池と古い電池、あるいは違う種類の電池を混用しない
故障の原因となります。



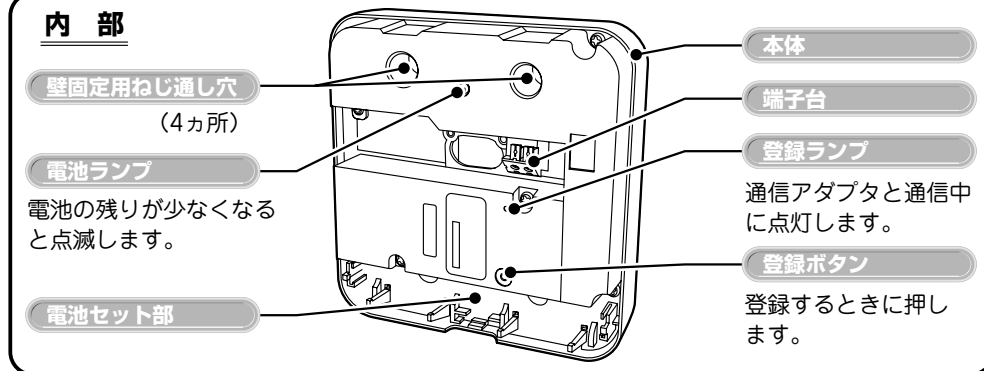
各部の名称と動き

日立ネットワーク開閉センサーは、マグネットスイッチを接続して、ドアや窓の開閉を検知するセンサーです。

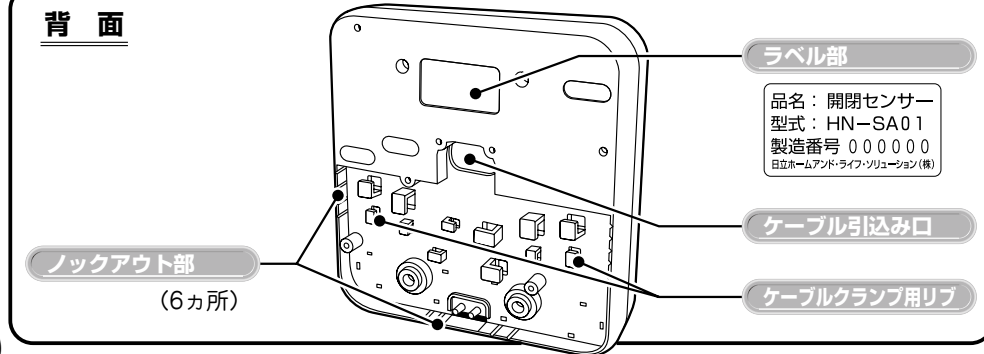
正面



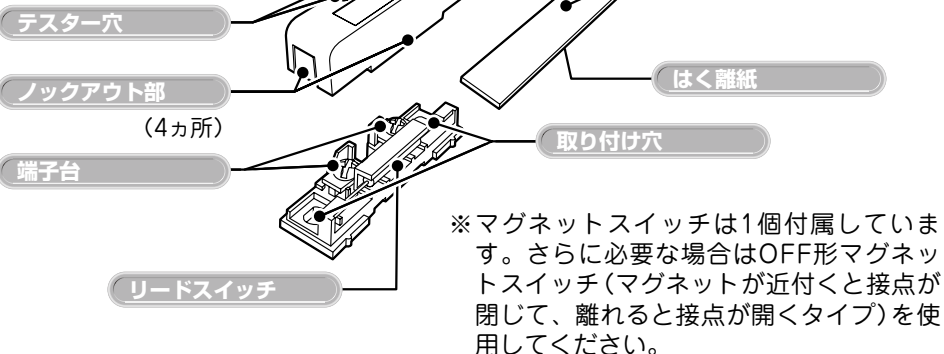
内部



背面



マグネットスイッチ



同梱品



乾電池について

- アルカリ乾電池の寿命は、1日10回の検知で約1年です。
(ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の寿命が短くなる場合があります。)
- 乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。
乾電池の注意文をよく読み、次の点に特に注意してご使用ください。
(1)乾電池の+ (プラス)、- (マイナス) の向きは器具の表示どおりに正しく入れてください。
(2)新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
(3)長期間 (1ヵ月以上) 使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。また、開閉センサーをホラソネットワークシステムから機器削除してください。登録されたままですと、電池切れの警告メッセージがでます。
(4)万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 充電式の電池は使用しないでください。正常に動作しないことがあります。

開閉センサーの登録

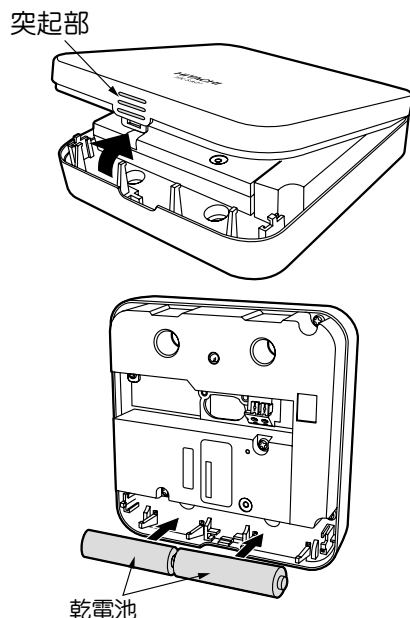
ご使用の前に、通信アダプタなどの接続が必要です。お済みでない場合は、「日立通信アダプタセット 取扱説明書」をご覧ください。正しく接続してください。

■ 電池のセット

- 前カバー下中央部にある「突起部」を押しながら手前に引いて、前カバーを開けます。
 - 本体下部の電池セット部に電池を入れます。
- 電池ランプが瞬間的に点灯します。

※電池はアルカリ単3乾電池をご使用ください。

※極性を間違わないようご注意ください。



■ 開閉センサーの登録

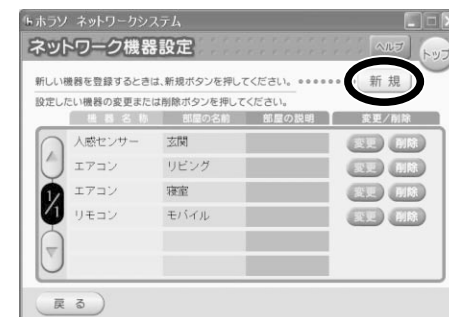
開閉センサーの情報を通信アダプタと情報センターに登録して、アプリケーションをダウンロードすると開閉センサーが使用できるようになります。開閉センサーを通信アダプタの近くに置いて登録作業を行い、その後開閉センサーを設置してください。なお、設置方法は16ページをご覧ください。

1. [機器設定] ボタンをクリックする

- デSKTOP上のショートカットアイコンをダブルクリックして、ホラソネットワークシステムを起動します。
- ネットワーク機器モニタ/コントロール画面の[機器設定] ボタンをクリックしてください。

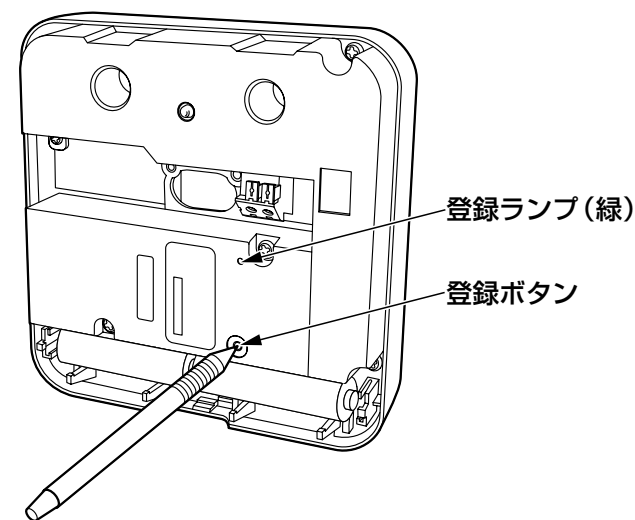
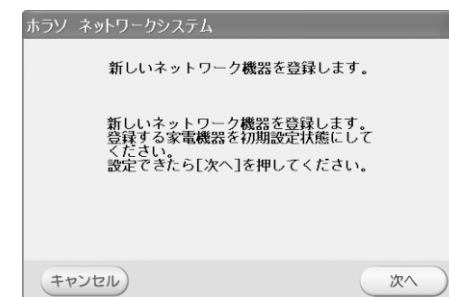


2. [新規] ボタンをクリックする



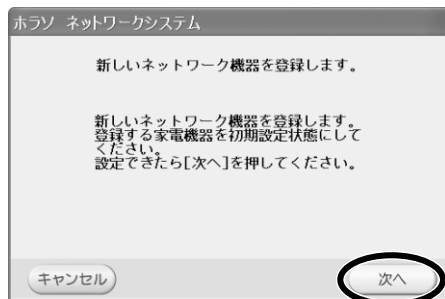
3. 開閉センサーを初期設定状態にする

- 「新しいネットワーク機器を登録します」のメッセージが表示されたら、開閉センサーを初期設定状態にします。
 - 登録ランプが消えていることを確認し、登録ボタンを約1秒押してください。
- 初期設定状態になり、登録ランプが点滅します。

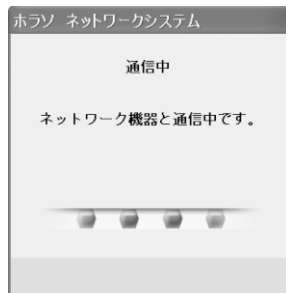


4. [次へ] ボタンをクリックする

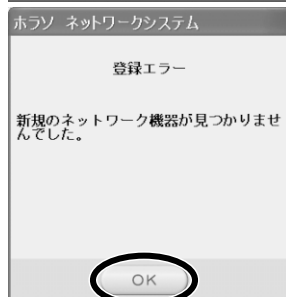
- 通信中の画面になります。



- 通信アダプタの通信中ランプが点滅します。



- もし、登録エラーの画面になりましたら[OK]ボタンをクリックして2.の操作から再度実行してください。



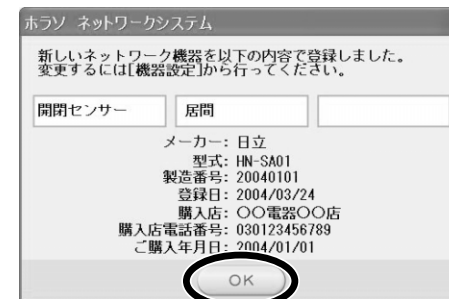
5. 開閉センサーの登録情報を設定して[決定/登録]ボタンをクリックする

- 製造番号欄は、各機器の保証書を参照のうえ入力してください。(入力は半角で行ってください。)
- 「製造番号」と「ご購入年月日」は必須入力項目です。ご購入年は西暦で入力してください。
- 5～6までの操作は3分以内で行ってください。時間が長すぎると正しく登録できません。
- 「部屋名」と「部屋の説明」は、複数の開閉センサーがある場合、区別できるように、指定してください。
- 入力が終わったら[決定/登録]ボタンをクリックしてください。



6. 登録内容を確認し[OK]ボタンをクリックする

- 誤って入力してしまった場合は、このまま、開閉センサーの登録を進め、作業が終わった後、変更作業をしてください。

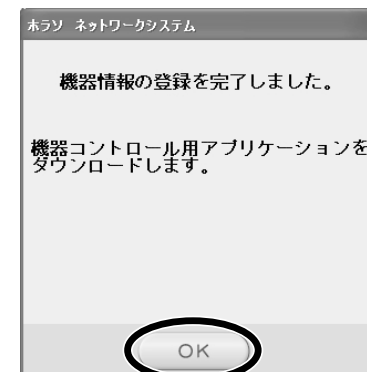


※機器登録情報の変更手順は、通信アダプタセットのアプリケーションガイド7ページをご覧ください。

- [OK]ボタンを押すと、通信アダプタと情報センターに登録情報を送るため、通信が始まります。
1台目の開閉センサーの登録の場合は、通信終了後、登録完了のメッセージが表示されます。2台目以降の登録の場合は、登録完了のメッセージは表示されませんので、7.の操作も必要ありません。

7. [OK]ボタンをクリックし、開閉センサー用のアプリケーションをダウンロードする

- ダウンロード中は、インターネットの接続を切断しないようにしてください。
- すでに開閉センサーが登録されている場合は、このメッセージは表示されません。



8. 設置と動作確認

- アプリケーションのダウンロード終了を確認後、引き続き開閉センサーの設置を行ってください。

開閉センサーの設置

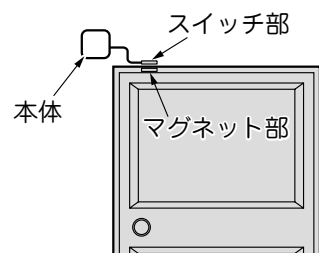
※開閉センサー本体、マグネットスイッチの取り付けにはドリルやテスターなどの工具が必要です。設置工事は専門の工事店に依頼してください。

※設置工事を行う前には電池を取り外してください。

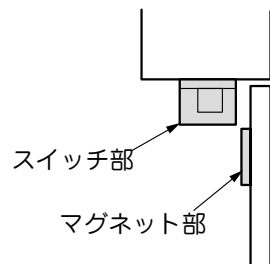
■ 取り付け場所の選定

1. ドアへの取り付け例

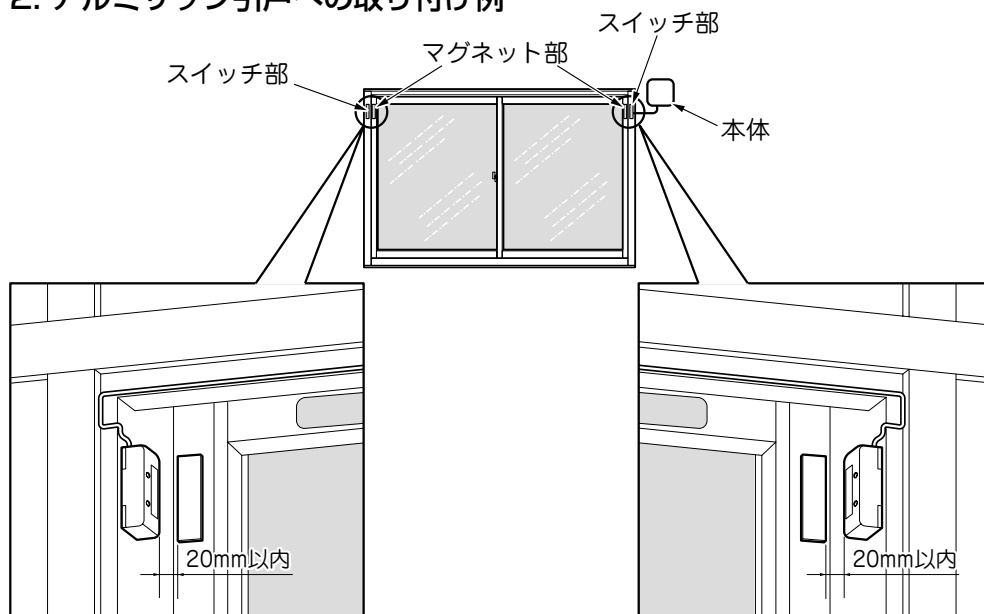
● 段差がない場合



● 段差がある場合



2. アルミサッシ引戸への取り付け例

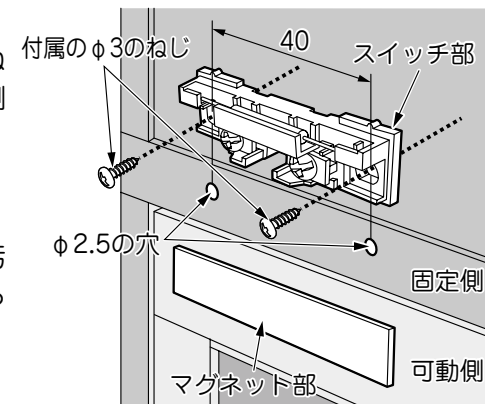


■ マグネットスイッチの取り付け

● $\phi 2.5$ の下穴をあけ、付属の $\phi 3$ のねじでスイッチ部をドア枠等の固定側に取り付けます。

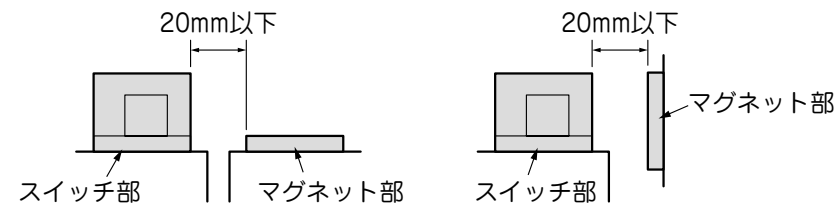
● マグネット部のはく離紙を取って、可動側へ貼り付けます。

※取り付ける場所がぬれていたり、汚れている場合は、きれいにしてから貼り付けてください。



ご注意：マグネットスイッチを落下させたり、衝撃を与えたときは、使用しないでください。正常に動作しない場合や、時間が経過すると正常に動作しなくなる場合があります。

マグネットスイッチ取り付け上の注意



※マグネット部とスイッチ部の距離は20mm以下としてください。

※マグネット部は貼り付けた後、上からしっかりと押し付けてください。

※マグネット部の固定には、特殊な両面テープを使用していますが、次のような場所には設置できません。

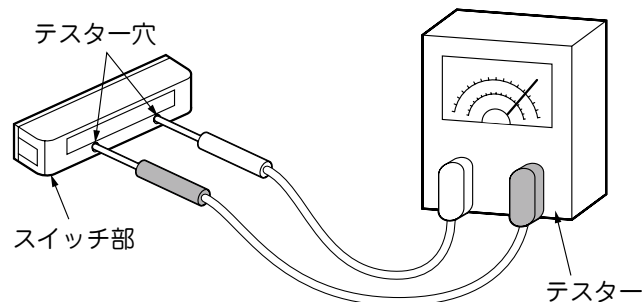
- 水のかかる所
- 温度・湿度の高くなる所
- 油・洗剤等で汚れている所
- 壁紙・砂じみや、はがれやすい塗装面など材質の弱い面
- クロス貼りや、コンクリート面などのザラザラ面や凹凸面
- 面の状態、処理によって両面テープが定着しない所

このような場所に取り付ける場合は、市販のねじ止め式のマグネットスイッチをご利用ください。

■ 仮の動作確認

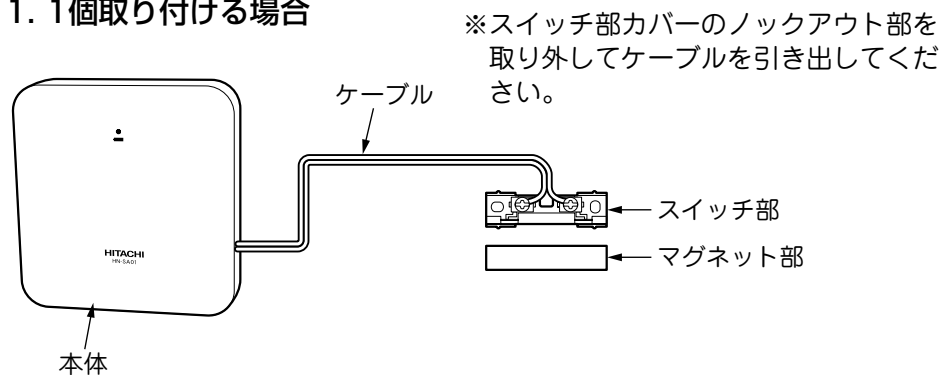
ドアや窓を開閉させて「閉」時に抵抗がほとんど0Ω、「開」時に10kΩ以上になることを確認します。

ドアや窓のがたつきなどで誤動作しないことを確認してください。

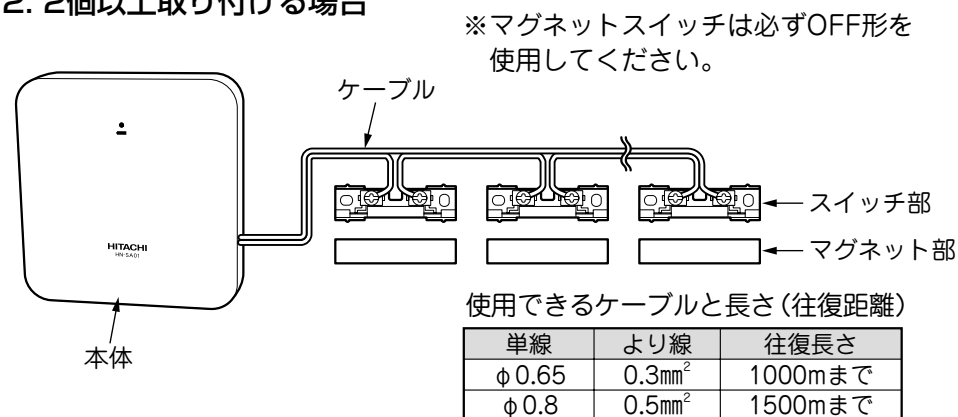


■ 配線

1. 1個取り付ける場合



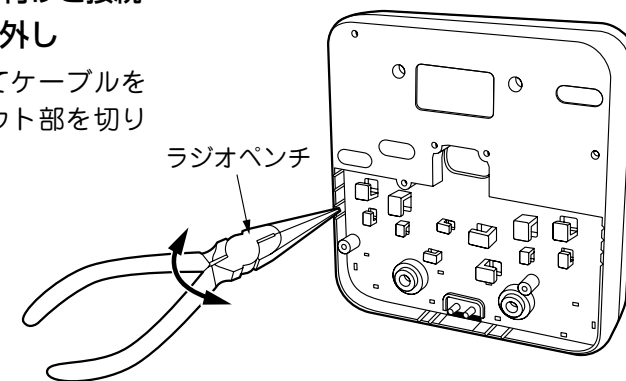
2. 2個以上取り付ける場合



■ 開閉センサー本体の取り付けと接続

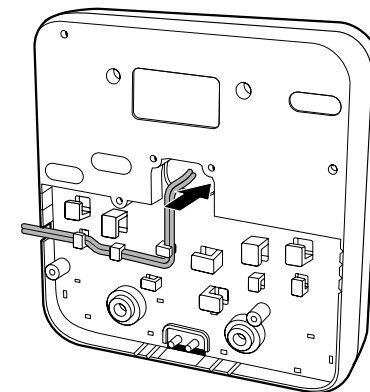
1. ノックアウト部の取り外し

ラジオペンチなどを使ってケーブルを引き込む方向のノックアウト部を切り落とします。



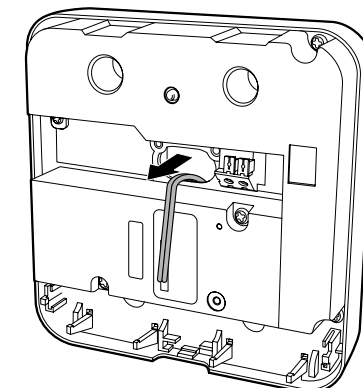
2. ケーブルのスタイル取り

切り取ったノックアウト部からケーブルを引き入れ、ケーブルクランプ用リブに引っ掛けてから、ケーブル引き込み口へ入れます。



3. ケーブルの引き込み

ケーブル引き込み口からケーブルを引き出します。

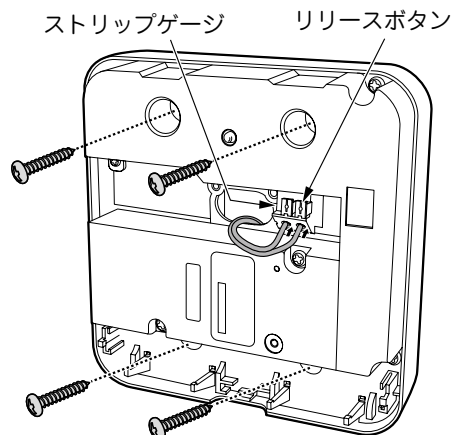


4. 開閉センサーの固定

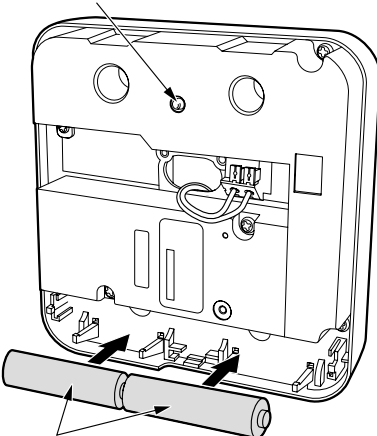
付属のφ4ねじ4本で壁に固定します。

※屋内配線に使われる2個用のスイッチボックスにも取り付けられるようになっています。スイッチボックスに固定する場合は、スイッチボックス付属のねじをご使用ください。

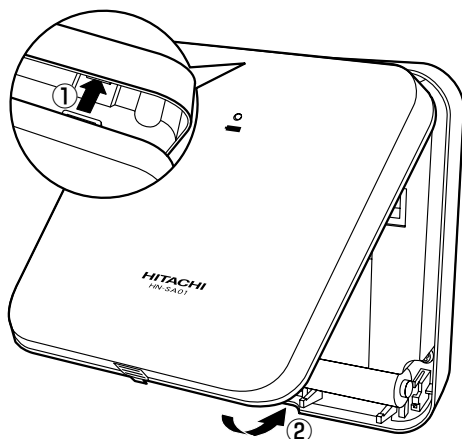
※確実に固定してください。固定が充分でないと落下の原因になります。



電池ランプ



乾電池



5. ケーブルの接続

ストリップゲージに合わせて被覆を剥き、端子台に差し込みます。

※より線を入れるときには、リリースボタンを押しながら入れてください。

※差し込んだ後、ケーブルを引いて確実に差し込まれていることを確認してください。

6. 電池のセット

- 極性を間違わないよう単3アルカリ乾電池2本を入れます。
- 乾電池を入れた直後、瞬間的に電池ランプが点灯します。

※瞬間的に電池ランプが点灯しない場合は、極性が間違っているか、電池の残りが少なくなっている場合があります。確認してください。

7. 前カバーの取り付け

上部を矢印①の所に入れて引っ掛け、下部を矢印②のように押し込み前カバーを取り付けます。

開閉センサーの設定

■ お知らせ設定の登録

開閉センサーが検知したことをお知らせする方法と、お知らせの内容を登録します。お知らせの方法には、「メールを送信する」と「通信アダプタを鳴らす」があります。

1. [お知らせ設定] ボタンをクリックする

- ネットワーク機器モニタ/コントロール 画面の[お知らせ設定] ボタンをクリックし、お知らせ設定を行ってください。
- お知らせ設定の詳しい登録方法は、アプリケーションガイドの12ページをご覧ください。

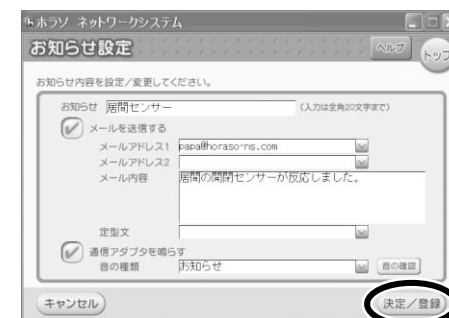


2. お知らせの内容を設定して[決定/登録] ボタンをクリックする

- お知らせの方法として「メールを送信する」、「通信アダプタを鳴らす」の1つ、または両方が選択できます。入力が終わったら[決定/登録] ボタンをクリックしてください。

2-1 メールを送信する場合

- 「お知らせ」の名前を入力してください。
- お知らせ欄の内容がメールの件名になります。
- 「メールを送信する」をチェックしてください。
- メールのあて先は2件まで登録できます。
- 今までに入力したメールアドレスを一覧から選ぶこともできます。
- 送信するメール内容を入力してください。
- 定型文から選択して内容を追加することもできます。
- 会員登録(通信アダプタセットの取扱説明書18ページ参照)したときに設定したメールアドレスが、メールの送信元になります。



2-2 通信アダプタを鳴らす場合

- 「お知らせ」の名前を入力してください。
- 「通信アダプタを鳴らす」をチェックしてください。
- 音は右の6種類より選択できます。

音の種類	アラーム音
「呼び出し」	“ピポピポッ”
「アラーム」	“ピロピロピッ…”
「お知らせ」	“タラタラララ…”
「完了」	“ピロピッ”
「注意」	“ピブピブッ”
「警告」	“ウィーンウィーン…”

3. お知らせが登録されたことを確認する

- お知らせの登録が完了すると登録したお知らせが表示されます。
- 「実行」ボタンをクリックすると登録された動作が行われます。
- 「メールを送信する」お知らせを新しく設定すると、指定したメールアドレスへ「登録のご連絡」メールが送信されます。指定した相手に届くかを確認しておいてください。



※メールの送り先で着信拒否をされると、その後もメールが届きません。送り先の方の了解をもらうとともに、確実に届くことを確認しておいてください。

- 通信アダプタのアラーム音は約1分間鳴り続けます。途中で音を止めたい場合は、通信アダプタのいずれかのワンタッチボタンを押してください。

■ 開閉センサーのお知らせ設定

開閉センサーが検知したときに通知するお知らせと、通知するまでの待ち時間を設定します。

1. 開閉センサーを選択する

- ネットワーク機器モニタ/コントロール画面の「開閉センサー」をクリックしてください。

※開閉センサーの機器登録ができていない場合は表示されません。登録してください。



2. 動作状況を確認し「お知らせ設定」ボタンをクリックする

動作状況の画面が表示されます。

- ①開閉センサーの検知状態が表示されます。

「最新状況」ボタンを押すと現時点の検知状態が表示されます。

- ②開閉センサーが「開」を検知した時に通知するお知らせの名称が表示されます。

- ③開閉センサーが「開」を検知した時にお知らせを通知する（有効）か、通知しない（無効）かの設定状態が表示されます。

- ④開閉センサーが「開」を検知した時にお知らせを通知する（有効）か、通知しない（無効）かの設定をします。

- 内容を確認したら「お知らせ設定」ボタンをクリックしてください。



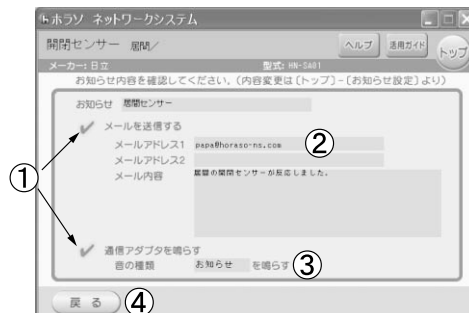
3. 「開」検知時のお知らせを選択する

- 開閉センサーに割り当てられているお知らせの名称が表示されます。
- 設定したい「お知らせ」の「選択」ボタンをクリックしてください。「お知らせ内容」欄の表示が入れ替わります。



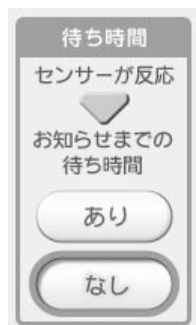
4. [内容確認ボタン]をクリックし お知らせ内容を確認する

- ①お知らせの方法を確認してください。
設定されているお知らせ方法に
チェックマークが付いています。
- ②「メールを送信する」ではアドレスと
メール内容を確認します。
- ③「通信アダプタを鳴らす」では、音の
種類を確認します。
- ④[戻る]をクリックすると「お知らせ
設定画面」に戻ります。



5. 待ち時間の設定をする

待ち時間は、お知らせがすぐに動作しては困る場合に設定します。
待ち時間をありに設定すると、センサーを有効にしてから3分間は「開」を検知してもお知らせを行いません。
また、3分間経過後も「開」を検知してから約1分間の間に[お知らせ無効]の操作(27ページをご覧ください)を行うとお知らせを行いません。
外出するときや帰宅したときに通る場所に開閉センサーを取り付けている場合など、センサーを有効にしたあとに開閉する場所に開閉センサーを設置したときに使用します。

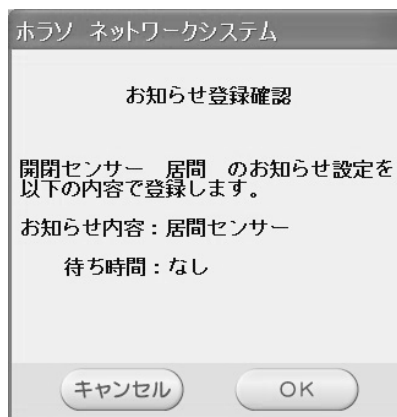


6. [決定/登録]ボタンをクリックする

3.の画面の[決定/登録]ボタンをクリックしてください。

7. [OK]ボタンをクリックする

お知らせ登録確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。



■ お知らせ有効・無効のワンタッチボタンへの設定

開閉センサーが「開」を検知した時のお知らせを有効にしたり、無効にしたりする操作をリモコンや通信アダプタのワンタッチボタンに設定・登録します。

1. 開閉センサーを選択する

ネットワーク機器モニタ/コントロール画面で[開閉センサー]をクリックしてください。



2. [ワンタッチボタン]ボタンをクリックする

開閉センサーの動作状況画面で、[ワンタッチボタン]ボタンをクリックしてください。



3. 登録する内容を設定する

- [お知らせ有効]ボタンまたは[お知らせ無効]ボタンをクリックしてください。
- [お知らせ有効]と[お知らせ無効]は違うワンタッチボタンに登録するようになっています。



4. 登録する機器・ボタンを選択する

- ①登録する機器の[選択]ボタンをクリックしてください。選択した機器のボタン選択画面が表示されます。



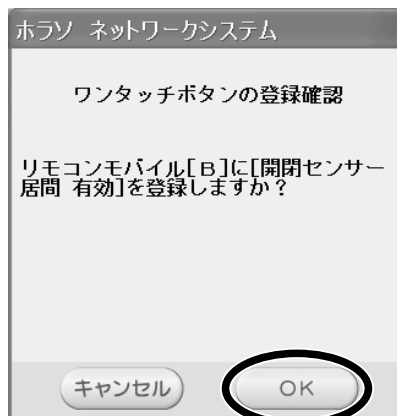
- ②登録するボタンの[登録]ボタンを選択してください。



リモコンの場合の例

5. 登録確認画面で[OK] ボタンをクリックする

ワンタッチボタンの登録確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。



6. 逆の操作を登録する

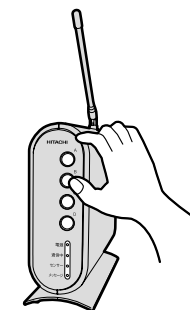
お知らせ有効・無効の操作は両方ともワンタッチボタンに登録する必要があります。3.の画面に戻りますので、3.で選んだお知らせ有効または無効とは逆の操作を別のワンタッチボタンに登録してください。

■ お知らせ有効・無効の操作

次のいずれかの方法で開閉センサーが「開」を検知したときに、お知らせを通知する[有効]、通知しない[無効]を切り替えてご利用ください。

1. 通信アダプタの場合

- 登録したワンタッチボタンを押してください。キークリック(ピッ)音がします。
- 登録した内容に応じて、お知らせが「有効」または「無効」に設定されます。
- 「お知らせ有効」なセンサーが1つ以上あると、通信アダプタのセンサーランプが緑色に点灯します。詳しくは通信アダプタセットの取扱説明書12ページをご覧ください。



通信アダプタのアラーム音について

音の種類	音が鳴る条件
クリック音 “ピッ”	開閉センサーを有効にする、無効にするなどの機能が割り当てられている場合
エラー音 “ピーピーピーピー”	①「開」を検知している開閉センサーを有効にしようとした場合 ②開閉センサーを有効にする、無効にするなどの機能が割り当てられていない場合

2. リモコンの場合

- 登録したワンタッチボタンを押してください。キークリック(ピピッ)音がし、状態表示ランプが点滅します。
- 登録した内容に応じて、お知らせが「有効」または「無効」に設定されます。

状態表示ランプ



リモコンのアラーム音について

音の種類	音が鳴る条件
クリック音 “ピピッ”	開閉センサーを有効にする、無効にするなどの機能が割り当てられている場合
エラー音 “ピーピー” (クリック音の後) (に鳴ります。)	①「開」を検知している開閉センサーを有効にしようとした場合 ②開閉センサーを有効にする、無効にするなどの機能が割り当てられていない場合 ③通信アダプタとの通信ができなかった場合

3. パソコンの場合

- お知らせを有効にする
動作状況画面で、[お知らせ有効] ボタンをクリックしてください。
- お知らせを無効にする
動作状況画面で、[お知らせ無効] ボタンをクリックしてください。

※開閉センサーが「開」を検知している時にはお知らせを有効にすることはできません。



■ センサーからの通知の確認

開閉センサーの登録、設置、設定が終わったら、センサーが「開」を検知した時に正しくお知らせが通知されるかを必ず確認してください。ご本人以外の方にお知らせメールを送るように設定している場合は、動作確認前にテストを行うことを連絡してください。

1. 開閉センサーを「閉」状態にする

ドアや窓を閉じてください。

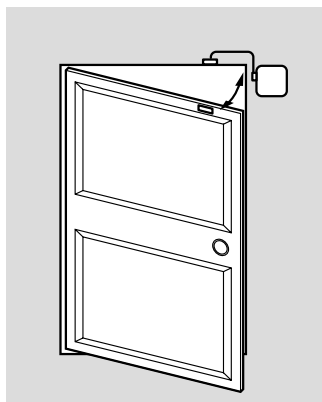
2. お知らせを有効にする

27ページをご覧ください。

3. 開閉センサーを「開」状態にする

ドアや窓を開いてください。

※待ち時間ありの場合は、2.の操作後3分過ぎてから開いてください。



4. 設定したお知らせが通知されることを確認する

- 通信アダプタのセンサーランプが点滅しましたか？
- 通信アダプタのメッセージランプが点滅しましたか？
- 通信アダプタから設定した音が鳴りましたか？
- お知らせメールが届きましたか？

通知されない場合は、もう一度お知らせ設定の登録から確認してください。

※待ち時間ありの場合は約1分後にお知らせの通知を行います。

※携帯電話の状態、携帯電話ネットワークの状態によっては、メールが届くまでに時間がかかる場合があります。

■ 開閉センサーの削除

ご都合で開閉センサーをお使いにならなくなった場合、登録を削除する必要があります。

次の方法で削除してください。

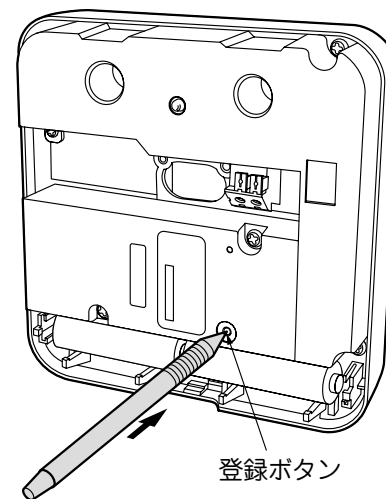
いったん削除しますと開閉センサーの登録をやり直さないと使えなくなりますので、ご注意ください。

1. 通信アダプタセットのアプリケーションガイドの機器の削除方法にしたがいパソコンの画面上で、開閉センサーを削除する操作を行う

2. 開閉センサーを工場出荷状態にする

- 前カバーを開け、通信ランプが消えているとき、開閉センサーの登録ボタンを細い棒で5秒以上押し続けて離してください。
これで開閉センサーが工場出荷状態になります。

※お使いにならないときは、電池を外しておいてください。



便利な使い方

■ グループ&ワンタッチ操作

「お知らせを有効」という操作と「エアコンを停止させる」「照明を消灯する」などの関連操作をグループ設定し、ワンタッチボタンに登録して、外出時にボタン操作ひとつで行うことができます。

1. グループを設定する

1-1 操作の選択

ネットワーク機器モニタ/コントロール画面から、[グループ設定]ボタンをクリックしてください。



1-2 グループの選択

グループ一覧(最大12件のグループが表示可能)が表示されます。新しくグループを作成する場合は、[新規]ボタンを、すでに登録済のグループに開閉センサーを追加する場合は、[変更]ボタンをクリックしてください。



1-3 グループの設定

グループ設定が可能な機器(機器の名称、設置場所、動作)の一覧が表示されます。

- グループ名を入力してください。
- グループに登録したい機器のチェックボタンをクリックしてください。
- 動作を選択してください。

開閉センサーの場合、「有効」「無効」を選択できます。「有効」は、センサーが「開」を検知したときお知らせ通知を行います。「無効」は、センサーが「開」を検知してもお知らせ通知を行いません。

- 設定が終わったら[決定/登録]ボタンをクリックしてください。

※グループ設定については、通信アダプタセットに同梱されているアプリケーションガイドもあわせてご覧ください。



2. ワンタッチボタン設定を登録する

2-1 操作の選択

ネットワーク機器モニタ/コントロール画面から、[ワンタッチボタン設定]ボタンをクリックしてください。



2-2 機器の選択

通信アダプタと登録されているリモコン一覧が表示されます。グループ操作を登録する機器の[選択]ボタンをクリックしてください。



2-3 ワンタッチボタンの選択

ボタン選択の画面が表示されますので、登録するワンタッチボタンの[新規]ボタンをクリックしてください。



リモコンの場合の例

2-4 登録する操作の選択

[グループ]ボタンをクリックして、グループ一覧を表示しワンタッチボタンに登録するグループ名の[登録]ボタンをクリックしてください。



3. ワンタッチボタンを操作する

ワンタッチボタンを押すと、グループ設定画面の機器一覧(30ページ)に表示されている操作が順次実行されます。

■ 携帯電話や宅外のパソコンからの遠隔操作

携帯電話からの操作で、外出先からでも家庭内の開閉センサーの動作状況を確認してお知らせを有効にすることができます。また、宅外のパソコンからも操作可能です。

1. ログインする

- 「https://ns.horaso.com/m/」にアクセスして、ログイン画面より会員IDとパスワードを入力して[送信]ボタンを選択してください。

※会員IDとパスワードは他人に知られないようにご注意ください。



2. 機器操作を選択する

- メインメニューが表示されますので、[①機器操作]を選択してください。



3. 開閉センサーを選択する

- 携帯電話から操作可能なネットワーク機器の一覧が表示されます。
- 操作する開閉センサーを選択してください。

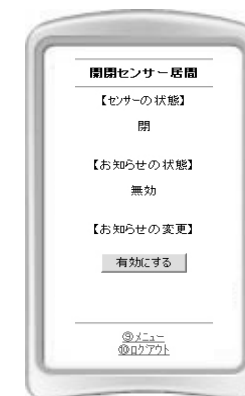


4. 開閉センサーの状態確認、操作を行う

- 開閉センサーの状態が表示されますので確認してください。
- 開閉センサーが「開」を検知したら、お知らせを通知する設定に変更するときは[有効にする]ボタンを押してください。

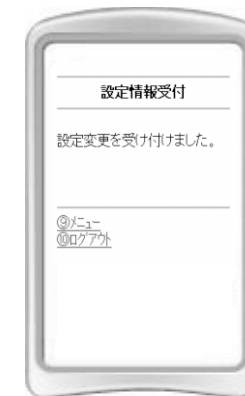
※携帯電話からは「お知らせ無効」に変更することはできません。

※開閉センサーが「開」のときには、お知らせを[有効にする]設定はできません。



5. 設定情報受付を確認する

- 処理が正常に終了すると、正常終了画面が表示されます。



- 携帯電話で設定された内容は情報センターにいったん保存され、通信アダプタからの定期的なアクセス(初期値15分)でネットワーク機器に送信されますので、実際に動作設定されるまで時間がかかる場合があります。
- 通信アダプタが情報センターにアクセスする間隔は、ホラソネットワーク会員専用サイトの「会員基本情報の変更」画面で、5分、10分、15分、20分、30分、60分のいずれかに設定できます。
- 携帯電話からの操作を行う場合は、通信アダプタ、ルータ、モデムの電源が入っていないと操作できません。電源が入っていないときに携帯電話で操作すると、これらの機器の電源が入ったあとに実行されます。
- 宅内のパソコンの電源を入れておく必要はありません。

お願い

■ 定期的な電池交換

開閉センサーは、電池で動作しています。ドアや窓が1日10回開閉された場合、電池寿命は約1年です(温度、電波状態によって変わります)。

ホラソネットワークシステムでは、電池が切れる前から電池切れの警告を行います。ご旅行など長期間留守にすることを考慮し、警告が出なくても1年毎に新しい電池と交換することをお奨めします。

電池の寿命が近づくと、通信アダプタのメッセージランプが点滅し、約5秒間エラー音が鳴ります。メッセージランプが点滅しましたら、パソコンを起動し、メッセージを確認するとともに、[確認]ボタンをクリックし、内容と対処方法をご確認ください。

※電池が切れても設定したデータは記憶していますので、電池交換しても再登録の必要はありません。

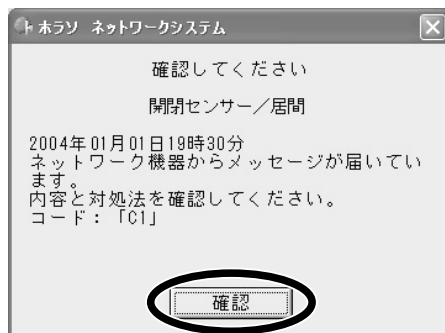
また、電池寿命が近づいた開閉センサーの電池ランプが約2秒間点灯、約4秒間消灯の周期で点滅します。完全に電池がなくなると点滅もしなくなります。

電池切れの警告メッセージが出たり表示灯が点滅した場合は、速やかに新しい電池に交換してください。

■ 定期点検

定期的に次のような点検をお願いします。

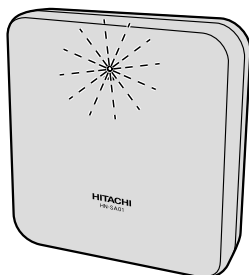
- 電池ランプが点滅していないか
- マグネットスイッチやマグネットはしっかり固定されているか
- 開閉を正しく検知するか
- 設定したお知らせが正しく通知されるか



開閉センサーからのメッセージ通知



内容と対処方法



故障かな?と思ったら

こんなときには	お調べください	関連ページ
通信アダプタのセンサーランプが点灯しない	● 開閉センサーは登録されていますか?	12
	● センサーのお知らせは有効に設定されていますか?	27
通信アダプタのセンサーランプが消灯しない	● お知らせが有効に設定されているセンサーがありませんか?	27
本体の電池ランプが点滅する	● 電池の残りが少なくなっていないですか?	34
開閉センサーが「開」を検知しても通信アダプタのセンサーランプが点滅しない	● 開閉センサーは登録されていますか?	12
	● センサーのお知らせは有効に設定されていますか?	27
	● センサーの待ち時間が「あり」に設定されていませんか?	24
	● パソコンの画面にセンサーが反応したメッセージが表示されましたか?	—
窓やドアが開いていないのに「開」と検知してしまう	● 通信アダプタの電源が入っていますか?	—
	● マグネットスイッチとマグネットの距離が離れていませんか?	16
	● ケーブルが端子台から外れていませんか?	
お知らせを有効にできない	● 2芯ケーブルが断線していませんか?	16
	● ケーブルが断線した場合は、「開」と検知するようになっています。	
お知らせを有効にできない	● ドアや窓が開いていませんか?	27
	● 開いているとお知らせ有効にできません。	

こんなときには

こんなときには	対処方法
停電したときや通信アダプタの電源プラグがコンセントから抜けているとき	● 開閉センサーは電池で駆動されているため「開」検知しますが、開閉センサーからの信号を通信アダプタが受信できないためお知らせ通知を行うことはできません。 ● 通信アダプタの電源が入っていないときは、開閉センサーの電池が少なくなったことをお知らせできません。通信アダプタをご使用にならない場合は、開閉センサーの電池を外してください。
一時的に使わないとき	● 開閉センサーのお知らせを無効にしてください。
長期間使わないとき	● 開閉センサーの電池を外すとともに、開閉センサーをホラソネットワークシステムから削除してください。登録されたままですと、電池切れのメッセージが出てしまいます。

お手入れのしかた

- お手入れは、やわらかい布でからぶきしてください。特に汚れがひどいときは、水でうすめた台所用中性洗剤に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用に際は、その注意書きにしたがってください。

次のものは使わないでください

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・磨き粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわしなど。
プラスチック部品が変形することがあります。
また、センサーの性能低下の可能性もあります。



仕 様

項 目	仕 様
型 式	HN-SA01
品 名	ネットワーク 開閉センサー
対 応 セ ン サ ー	マグネットスイッチ OFF型 (マグネット近接時/接点閉、マグネット離隔時/接点开)
センサー設置場所	ドア、サッシ枠等の内側
通 信 方 式	ECHONET Ver3.11 準拠
適 合 規 格	ARIB STD-T67 特定小電力無線 テレメーター・テレコントロール・データ電送用無線設備
使 用 周 波 数	429.1750~429.7375MHz
送 信 出 力	10mW
空 中 線	内蔵
本 体 設 置 形 態	壁取り付け
動 作 温 度	0~40℃
電 源	DC3V(単3アルカリ乾電池×2)
電 池 寿 命	約1年※(1日10回開閉を検知の場合)
外 形 寸 法	開閉センサー本体 116×120×27mm スイッチ部 50×12×14mm マグネット部 50×9×2mm
質 量	開閉センサー本体 約230g(電池含む)

※検知回数、温度、電波状態によって変わります。

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

■ この商品は保証書付きです

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。製品修理以外の責はご容赦ください。

■ 保証期間は、お買い求めの日から1年間です

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■ 保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または修理窓口にご依頼ください

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは（出張修理）

35ページの「故障かな？と思ったら」にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、乾電池を外してお買い上げの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

品 名	日立ネットワーク 開閉センサー
型 式	HN-SAO1
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
故 障 状 況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	() -
訪 問 希 望 日	

■ 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技術料

故障した商品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費
などが含まれます。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを
含む場合もあります。

出張料

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途、駐車料金をいただく場合があります。

※型式は保証書にも記載されています。

お客様ご相談窓口

ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

■ ネットワークシステムのお問い合わせ

ホラソネットワーク サービスコールセンター

☎ 0120-040-982

✉ ns-info@horaso.com

- フリーダイヤルは携帯電話、PHSからはご利用いただけません。
受け付け時間 9:00~17:30
(土日・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます)
- メールでのお問い合わせについては迅速にお答えを差し上げられるよう努めますが、
内容によりましては、お時間を頂く場合、電話/FAXなどでお答えさせて頂く場合も
ございますので、ご了承ください。
- 17:00以降にメールにてご連絡頂いたお問い合わせにつきましては、翌営業日以降
の受付とさせていただきますのでご了承ください。
- 家電製品のお問い合わせは下記までお願いします。

■ 日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓
口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の お客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。